

## 第18回「国際交流・協力の日」

# 国際フェスタ 2017

～世界の国々に触れるお祭り～

2017・11・19（日）

会場：広島国際会議場、平和記念公園、平和大通り緑地帯



広島平和文化センター主催の「国際交流・協力の日」を記念した、「国際フェスタ 2017」が11月19日（日）に開かれました。

広島ユネスコ協会も国際平和を進める市民団体の仲間として、「市民団体等活動紹介コーナー」（国際会議場地下2階）で、展示用パネルや机に写真やチラシを並べ、広ユ協が取り組んでいる「平和の鐘」「新春フェスタ・活動奨励賞表彰」「韓国・大邱交流」「ユネスコサロン」「朝鮮通信使の世界遺産化」などの様子を紹介、併せて「世界遺産クイズ」も作成し、訪れた方々に楽しみながら世界遺産について学んでいただくことができました。

見学に足を運んでくださった市民の皆様には、ユネスコ活動への深い理解をしていただくとともに、心温まる楽しい交流ができましたことにお礼を申し上げます。準備・運営に当たって下さった広ユ協の役員の皆様には、本当にお疲れ様でした。



なおこの日、他の場所でも広コ協の会員・理事の皆さんが、国際交流団体の一員として、講演や交流、支援活動のアピールなどに立たれ、活躍されました。（写真でご紹介しておきます）

▽ヒロシマの絵本を世界に届けよう～展示で柴田さん（左端）



「ひろしまと世界を結ぶこども文庫」（柴田幸子代表・広コ協理事）も、広コ協コーナーの隣で絵本を展示。

▽日本ガラパゴス研究会（JAGS）講演会で政木さん



他の研究家2人の講師とともに、同研究会役員の政木恵美子さん（広コ協理事）が「東洋のガラパゴスへのツアー計画と実施結果について」話されました。

## ▽姉妹都市・大邱広域市交流コーナーで渡邊さん



ヒロシマ・メッセンジャー（韓国・大邱広域市担当、任期は12月末まで＝広島協理事）の渡邊優子さんは、「広島から世界へ！姉妹・友好都市（6市）の旅」コーナーで、韓国の折り紙を伝授、来訪者と友好を深められました。

## ▽タイの児童施設支援訴え物品販売 Art Angel InternationalのNory Qareebさん



Nory Qareebさん（協会員）は児童施設の就労、作業畑づくり促進で支援のための物品購入を呼びかけ。